

新型コロナウイルス感染症に対する学生行動指針（2020年12月12日）

1. マスクの着用（鼻出しマスクは無効）、手洗い・手指消毒を、こまめに行うこと。特にドアノブ、パソコンやタブレット、書籍など共用の物品に触れた後は必ず手を洗うこと。
2. 少人数であっても、コンパ、パーティ、飲み会、友人宅での会食、カラオケなど、密になって飲食を伴う会話や発声をする行動は控えること（最も感染の危険性が高い状況です）。人との交流にはオンラインを活用してください。
3. 屋内で会話をする際には、十分な換気を行い、必ずマスクを着用すること。長時間の会話は避けること。マスクを着けていない場合は、十分な距離（2 m以上）を保ち、アクリル板などの遮蔽を利用すること。
4. 対面や隣接しての食事や食事中的の会話は避け、昼休みや休憩時間にも三密を避けること。
5. 不特定多数の人が集まる場所への外出や、イベントなどへの参加は控えること。
6. 感染の危険が高いとされているアルバイトに従事することは極力避けること。
7. 運動の際は、熱中症の危険性が高まるため、マスクを着用せずに、人との十分な間隔（10 m程度）を空けること。屋内での運動は十分に換気を行い、単独で行うこと。
8. 通学途上や公共交通機関の利用に際しては、咳エチケットなどのマナーを守り、車内での飲食を避けること。つり革、手すりなどに触れた場合は、後で必ず手を洗うこと。
9. 十分な睡眠と栄養をとり、毎日、体温を測定するなど体調管理に努め、異状があった場合（発熱や咳、倦怠感、嗅覚・味覚障害などの症状）には、直ちに大学に連絡すること。万一の感染に備え、日記など毎日の行動の記録を残しておくこと。
10. 他人への感染力はたとえ無症状であっても発熱や咳、倦怠感、嗅覚・味覚障害などの症状が発現する2～3日前からあると考えて、行動に気を付けてください。
11. 発熱などの症状があった場合、医療機関への受診は先方に電話連絡をしたうえでに行い、PCR検査が陽性と判明した場合は、直ちに大学へ連絡し、保健所からの指示に従ってください。